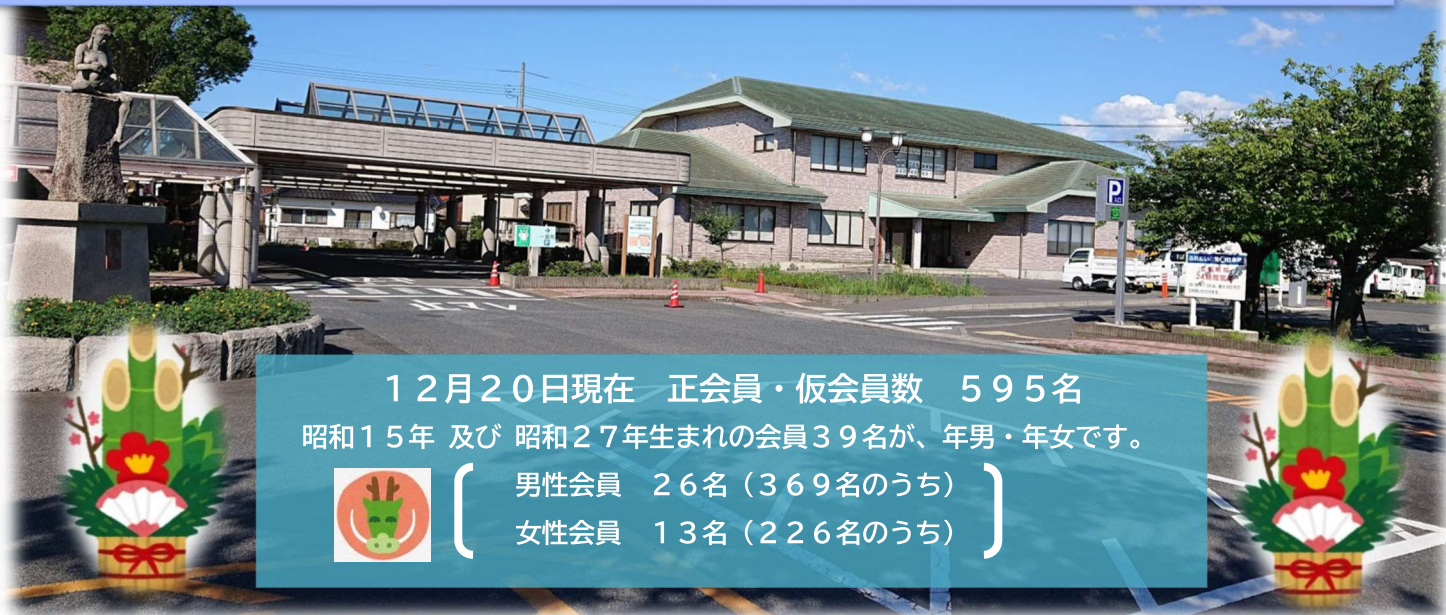


令和6年

謹賀新春

事務局だより

新春特別号



12月20日現在 正会員・仮会員数 595名
昭和15年 及び 昭和27年生まれの会員39名が、年男・年女です。



男性会員 26名 (369名のうち)

女性会員 13名 (226名のうち)

年頭のご挨拶 理事長 松岡 勉



あけましておめでとうございます

会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より当センターの事業運営に対するご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大から約4年が経過し日常生活や社会経済活動はほぼ回復してまいりました。

当センターでも、課題となっている会員数について、就業のマッチングの強化などによる退会者の抑制や会員の紹介による入会強化により回復しつつありますが、個人・家庭からの受注が減少してきており、来年度に向けその対策を講じる必要が出てまいりました。

また、当センターのホームページのリニューアルにより、スマホから就業情報をはじめとしたセンターの情報を提供するとともに、会員向け専用サイト「Smile to Smile」により、スマホ等から会員への通知や業務連絡などを効率化するとともに、その利便性等を図っていきたく思います。

さらに、昨年10月から導入されたインボイス制度(適格請求書等保存方式)に備え、4月から事務費率を引き上げることとしております。また、企業等の人手不足に対応した労働者派遣事業が大幅に改善しその受託収益の大幅な増加と経常経費の節減などにより、令和5年度の経常収支は前年度と比較し大幅に改善される見込みですので、更に安定的な財政運営が確保できるよう努めてまいります。

結びに、所期の目的である会員の皆様とのコミュニケーションを大切にしながら生きがいを感じられ、在籍してよかったと思っただけのような運営に取り組んでまいりたいと存じますので、変わらぬご支援とご協力をお願いいたしますとともに、時節柄くれぐれもご自愛いただきますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

発行：公益社団法人米子広域シルバー人材センター 業務時間：8:30～17:15

〒683-0811 米子市錦町1丁目110

※土日祝日は休みです

電話 0859-32-2633 FAX 0859-32-5823 E-mail yonago@sjc.ne.jp

緊急連絡先 070-5678-0253 ※急を要さない就業に関する相談、トラブル等については、平日に連絡をお願いします。

ホームページ <https://yonago-sjc.net/> フェイスブック <https://www.facebook.com/yonagosc>



ホームページ



今年の干支は辰年ですが・・干支って、実は 60 種類あるんです。

2024 年の干支は辰ですが、本来の干支は十干と十二支を組み合わせた 60 種類あり、2024 年の正式な干支は十干の「甲」と十二支の「辰」が組み合わさった「甲辰(きのえたつ)」です。年末になると干支をもとに翌年の予想がされますが、2024 年はどんな年になるのでしょうか。



干支が 12 種類の動物というのは常識だが、なぜこの動物たちが選ばれたのか、その理由はあまり知られていない。「先着順で決まった」という昔話もあるが、それは当然おとぎ話で、実はもともと干支の十二支は動物ではなかった。季節に従って植物が変化していく様子を表す 12 段階、「滋」「紐」「演」「茂」「伸」「巳」「件」「味」「身」「老」「脱」「核」が十二支のもとで、やがてこれらに音や韻が似ている動物に置き換わり、それがネズミに始まる 12 種類の動物になった。

2024 年に迎える甲辰(きのえたつ)は、十干十二支の 41 番目の年にあたり、十干の 1 番目である「甲」と十二支の 5 番目である「辰」が重なる年です。甲は十干の最初に出てくるもので、甲冑(かっちゅう)の「甲」の文字から鎧や兜を連想させ、種子が厚い皮に守られて芽を出さない状態や、物事に対して耐え忍ぶ状態を表す文字です。また、生命や物事の始まり、成長も意味します。辰は「振るう」という文字に由来しており、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表します。辰は竜(龍)のこともあり、十二支の中で唯一の空想上の生きものです。東洋で権力・隆盛の象徴として親しまれていた龍は、身近な存在であったことから干支に選ばれたと言われています。

次の辰年である 2024 年 7 月には、国内で 20 年ぶりに新デザインの紙幣が発行されます。



甲と辰が合わさる 2024 年は、辰年のキーワードである「変革(転機)」や「激動」が示すように、時代が動く年となるかもしれません。大きな出来事が起こると予想され、これまでの努力が実って夢が叶いやすい年と言い換えられます。なかには努力が成果につながらないこともあるかもしれません。しかし、くさらずに努力を続ければ水面下で着実に育ち、次につながる年になると言えるでしょう。

【出典:QUO <https://www.quocard.com/>】

竜にまつわる言葉・ことわざ

・竜宮(りゅうぐう)

海の底にあるという竜王の宮殿。乙姫が住むとされ、浦島太郎の物語でも有名。

・竜神(りゅうじん) / 竜王(りゅうおう)

雨を降らせ、水を守る神。水神。

・雲竜(うんりゅう)

雲にのって昇天する竜。

・逆鱗に触れる(げきりんにつれる)

(目上の方)触れてはならないものに触れ、相手を怒らせてしまうこと。竜のあごの下には逆さに生えた鱗があり、これに触れられると激しく怒り、触れた者を即座に殺すとされていることから。

・登竜門(とうりゅうもん)

鯉が滝をのぼって竜になったという古代中国の故事から、立身出世の関門のこと。鯉のぼりの由来にもなった。

・竜の髭を撫でる(りゅうのひげをなでる)

極めて危険なことのたとえ。

